

総合病院で働く 看護師・助産師さんに

サンタからのプレゼント



昨年12月25日のクリスマス。新しくなった総合病院の各病棟ではクリスマス仕様の飾りつけがされ、小児科病棟では、毎年恒例の食養科手作りのケーキやサンタクロースの登場があり子供たちも大喜びしていました。

そんな中、師長室からサンタ？がぞり代わりの台車に大きな袋をのせて、各現場の看護師さん達のもとへ。サンタのサプライズ登場で、お昼休憩中の看護師さんはビックリ！サンタとトナカイの帽子をかぶった2人の副看護部長に

各事業所の 年末のHOTな話題



みみはら ファミリークリニック ブロックで

餅つき大会



12月19日、みみはらファミリークリニック前で恒例の餅つき大会がおこなわれました。

早朝から湯気

の餅は、診療後の患者さんや地域の方と一緒に寒さも忘れ、美味しく頂くことができました。

が立ち昇る会場で、友の会員さん・職員みんなで、会場設備から餅つきまで協力して行いました。昔ながらの杵と臼を使って餅をつく姿は力強く、つきたて

みみはら高砂クリニック

2016年3月11日より 皮膚科は予約制に変わります

皮膚科予約 TEL: 072-241-4990

これまで、皮膚科は医師2名体制で、診療させていただいていましたが、2016年3月11日より、月曜日～金曜日は医師1名体制（土曜日は2名体制）となりました。

少しでも待ち時間を緩和するために予約制で診察することになりました。皮膚科を受診する際は、みみはら高砂クリニックまで電話予約をお願いします。

ご理解とご協力をお願いいたします。

みみはら高砂クリニック
所長 緒方 洋

シリーズ 現場からの 視点

その11

特養あずみの里致死事件裁判

～不当起訴裁判に勝利を～

介護職員がいた際に事故がおり、そのことが注意義務を怠った為と追及され、個人の責任にされることは、全国で介護に従事している者を委縮させ、介護という素晴らしい仕事から遠ざける結果になります。

現在、介護報酬の大幅削減が実行され、人員不足・離職が多い中で、有罪判決がなされれば、介護業界の質が大きく低下するのではないかと危惧します。

これらは、利用者さんの視点からも見過ごせない問題です。全国の介護施設では経営維持や危機回避のため、施設側が介護事故につながる可能性のある医療度・介護度の高い利用者さんの入所を拒絶する傾向がいっそう強まる危険性をはらんでいます。

介護の未来のために有罪にしてはならない

全日本民医連では、全国をあげて無罪を求めるたたかいを表明しています。

一個人を犯罪者に仕立てても、我が国の介護現場が抱える問題の解決には決してならないことに参同し、「法定の外」でのたたかいへの連帯と「無罪を勝ち取る会」への加入を呼びかけます。

〈加入についての問合せ先〉
社会医療法人 同仁会
介護保険事業部

「あずみの里」は厚労省の人員基準を満たしている施設です。どの介護施設でも利用者さんに対して、職員一同細心の注意を払ってよりよいサービス提供を行うように心がけていますが、施設での生活の中でも自宅と同じく、さまざまなリスクが発生します。

現場の実態を 無視した空論

超える弁護士が結成され無罪を求めています。

Tel 072 (244) 7140